

浜松いわた信金の元専務理事と補助金業務連携

エネジンの業務
行政書士が支援

浜松いわた信金仲介

浜松いわた信用金庫（浜松市中央区）の元専務理事で行政書士の野田純一さん（73）が、LPガス販売のエネジン（同区）の業務支援を始めた。同信金が、退職者支援や地元企業の業務効率化につなげようと両者を仲介した。

野田さんは、2019年に専務理事を退任後、行政書士資格を取得し、区内に事務所を開設。今月から、同社が省エネ設備を購入した顧客の補助金申請を補助する際の支援を行う。

5日に同社本社でキック



エネジンの社員らを前に今後の業務支援について話す野田純一さん＝浜松市中央区で

オフイベントがあり、野田さんと社員ら約20人が交流を深めた。野田さんは行政書士の役割について話し、「力になれる機会があれば活用してほしい」と呼びかけた。今後の連携のあり方についても社員と確認し合った。

今後、野田さんと同社は定期的に意見交換会を開催する予定。

（鈴木みのり）

浜松いわた信用金庫の元専務理事である野田純一さんと、省エネ補助金の申請等の業務連携を行ううえで、行政書士としての役割等、意見交換会を実施しました。エネジン社員は約20名程参加し、今後の連携を深めていく運びとなりました。

令和6年(2024年)6月7日(金) 中日新聞

